

図書館教育計画

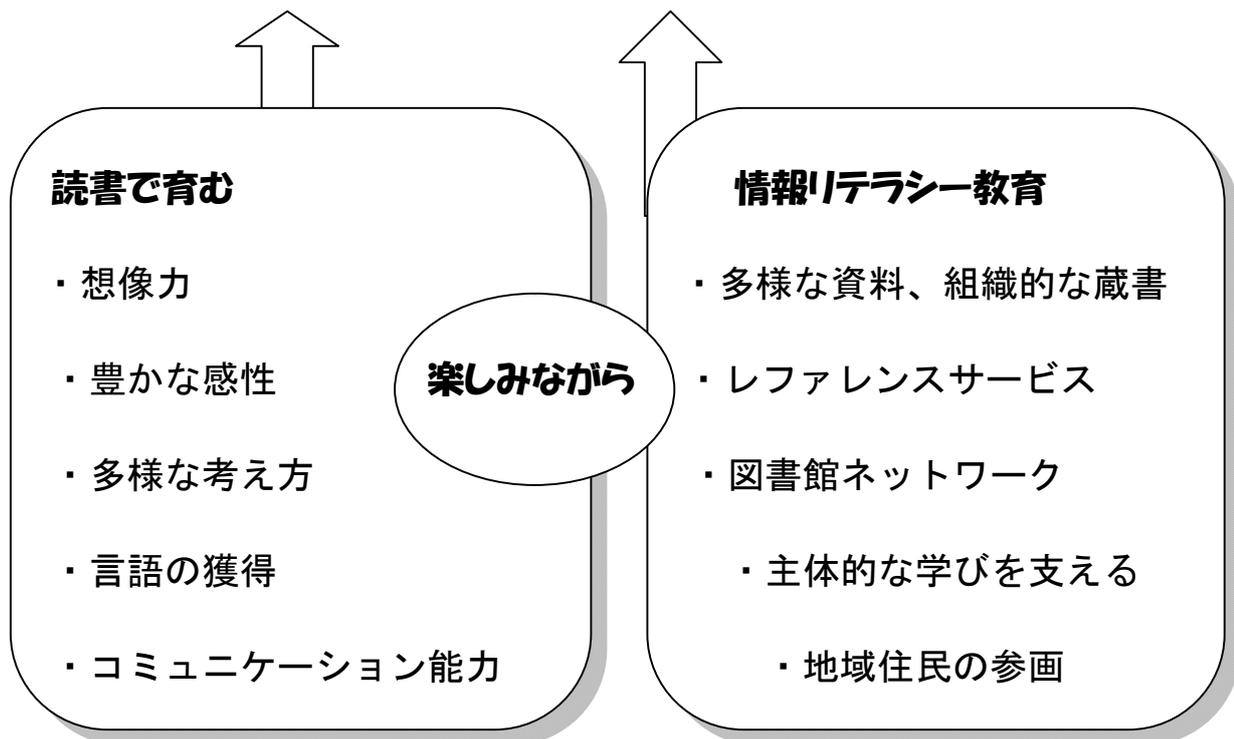
学校教育目標 「豊かな心を持ち、自ら学び、実践力のある子どもを育てる」

共に学ぶ子 認め合う子 心豊かでたくましい子

図書館教育目標

- ・ 学び方、学ぶ力（リテラシー）を育成する。
- ・ 読書の楽しみを見いだすことができる図書館活動をおこなう。

学校教育目標 「豊かな心を持ち、自ら学び、実践力のある子どもを育てる」
めざす子ども像 「共に学ぶ子 認め合う子 心豊かでたくましい子」



(1) 学び方、学ぶ力（リテラシー）を育成する。

- ① 百科事典や年鑑など、参考資料の活用方法を伝える。
- ② 資料・情報を批判的に読みとり、活用できる力をつける。
- ③ 調べる学習を充実させる。

<年度始め・図書館オリエンテーションの実施について>

目的： 子どもたちが自主的・主体的に学んだり読んだりするために、必要なときに図書館を利用できるように、図書館のはたらきや使い方、問題解決のための検索や資料の使い方の基礎を伝える。

時期： 4月12日（月）～4月16日（月） 1時間をあてる。1年生は3時間。

内容： **1年生** 図書館はどんなところかな？

- ①図書館に行ってみよう。読み聞かせ。
- ②本の借り方。
- ③本の借り方と返し方。

2年生 図書館を上手に使おう。

貸出・返却・予約・レファレンスについて。

3年生 図書館のはたらきを知ろう。

ただで本が借りられる理由、図書館の歴史など。分類のしくみなど。

4年生 図書館の蔵書について

百科事典・図鑑・雑誌・新聞・パンフレットなどの紹介。

5年生 年鑑を使ってみよう。複数の資料を調べて、「裏を取る」ことの意味。

6年生 知っていれば便利な参考図書を紹介。

辞書の種類、こんなときにこの参考資料を使おう。

<豊かな調べ学習の要素>

1. 子ども一人ひとりが調べる課題（内容・めあて）を、はっきりとつかんでいる。
2. 課題を解決できる資料や情報が充分ある。
3. 子どもたちが図書館のレファレンスサービスや予約制度について知っていて、そのサービスを使って資料を手に入れることができる。
4. 資料を読み取ったり、活用したりできる。
5. 課題に興味をもって、どんどん調べることができる。
6. 「わかった！」という喜びや満足感を得られる。
7. 問題やわかったことを他の人に伝えたり、共有したりすることができる。
8. 自分の考えをもつとともに、自分と違う考えを受け入れることができる。
9. 新たな課題を追究していく意欲がわく。
10. 調べたことがらを自分の生活や地域の実態と結びつけて考えることができる。
11. 調べたことを、まとめて発表できる。
12. 学びが日常の活動に活かされる。

(2) 読書の楽しみを見いだすことができる図書館活動をおこなう。

① 本に著された文化と子どもをつなぐ。

そのことを通して子どもたちは、市民としての教養を身につけ、社会に参加することができる。

② さまざまな教科で、本の文化と子どもたちをつなぐ。

③ 図書館の時間に、子どもと本の出会いを保障する。個々の要求に合わせた本の紹介、さまざまなジャンルの本の紹介やブックトーク、クラス全体で本の世界を楽しむ活動をおこなう。

④ クラスで、本の話を持日常的におこなう。また、時間があるときには、担任が読み聞かせをしたり、朗読をしたりする。

⑤ 10分休憩、作業が早くできたときの時間などすきま読みをすすめる。

⑥ 家での「ふれあい読書」をすすめる。

⑦ 図書館行事で、たのしく知識を身につけたり、好奇心にはたらきかける活動をしたりする。

(3) 家庭や地域の方と協力して、読書環境を整える。

① 「ふれあい読書」

(読書の方法)

- ・ 子どもに、おうちの人が声を出して読んであげる。
- ・ 子どもが声を出して読むのを、おうちの人がきいてあげる。
- ・ 子どもが読書しているとき、おうちの人も読書をする。
- ・ 「今なにを読んでいるの？」など毎日声かけをしてあげる。 など

(記録の方法)

毎日の読書に「ふれあい読書」と名前をつけ、配布した「ふれあい読書カード」に読書の記録をしていく。

② 読書週間に、ボランティアによる読み聞かせ

朝の10分間の読書の時間に、1年生から3年生の各クラスにボランティアの方が、読み聞かせにはいってくださる。

③市立図書館との連携 ～上手に活用して、子どもの読書活動・教育活動を豊かに！

■配本書貸出

(配本書貸出とは)

- ・ 市立図書館の小学校に対する図書館サービス。
- ・ クラス単位で、**500冊**以内の本を貸借できます。
- ・ 貸出期間は、**4ヶ月**以内。

(利用方法)

- ・学校図書館のほうで申請します。
- ・直接図書館へ行って貸出・返却。
- ・市立図書館に必要な資料・希望の日時・場所を連絡すれば、市立図書館が配送して下さる。
- ・ぶっくまる巡回を利用する。

(こんなときに有効)

- ・授業や調べ学習をするさいに、たくさんの資料が長期間必要なとき。
- ・学級文庫を充実させたいとき。

■ぶっくまる巡回

(巡回予定日)

4/28 (木)、5/18 (水)、6/22 (水)、7/13 (水)、9/21 (水) 13:00~13:30

(場 所) ロータリーの体育館南口前

(貸出・返却について)

- ・市立図書館の貸出券が必要 (この機に学校図書館で申請書を受けつけます)。
- ・貸出期間は、つぎのぶっくまるの日まで。
- ・ぶっくまるで借りた本でも、アルネの市立図書館で返却することができます。
逆に、アルネで借りた本をぶっくまるで返すこともできます。

*こんなときに有効

- ・ぶっくまるを配本所貸出に利用できるのので、学級文庫の本をクラスの子どもと一緒に選んだり、授業関連の資料を借りたりたりできます。
- ・児童も教職員も個人の読書に必要な本を、身近な場所で貸出・返却できます。

*その他

近隣の住民も利用されます。

<図書の時間について>

1. 図書の時間の位置づけ

(1) 情報検索や情報を活用して、主体的に問題を解決できる子どもを育てる。

- ①参考図書の紹介
- ②資料の活用方法
- ③情報リテラシーの育成

(2) 授業の内容と関連して、図書館資料を活用する。

- ①調べる学習・学習内容を広げたり深めたりする学習
- ②学習のテーマに関連した資料の紹介
- ③参考資料の上手な使い方

(3) 読書の楽しさを実感できる活動をおこなう。

- ①読み聞かせ、ブックトーク、アニメーションなど
- ②素語り、パネルシアター、ペープサートなど
- ③自由読書、心に残った本の紹介

(4) 一般的な図書の時間の流れ

返却・貸出（10分） →自由読書（10分） →本の紹介（25分）

2. 確認事項

- (1) 教科の学習や学級活動と関連して、子どもたちにどんな本の紹介をしたらよいかを相談させてください。
- (2) 調べる学習に必要な資料は、事前（一週間程度）にお知らせください。
- (3) 図書の時間の席は、図書カードを配る都合で出席番号順にしてください。不都合があるときは変更しますのでお知らせください。
- (4) 図書の時間に図書館を利用されないときや変更時は、お知らせください。
- (5) 他のクラスの図書の時間に、図書館を使って調べる活動をするときは、図書の時間の担任に事前に了承を得てください。

(5) 図書館教育年間計画

月	計 画
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・年間活動計画・収集方針の立案 ・各学年・クラスに、図書館オリエンテーションの実施 ・図書の日開始 ・ふれあい読書開始（2～6年生） ・読書週間（4/25～4/28）に、朝の10分間読書・図書委員会行事を実施
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・つゆの読書週間（6/13～6/17）に、朝の10分間読書・図書委員会行事実施
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・夏休み前特別貸出
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・夏休み開館 開館行事
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・新図書館でオリエンテーションの実施 ・読書週間（9/12～9/16）に、朝の10分間読書実施
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・読書感想文募集・審査（校内審査 国語係担当） ・秋の読書週間（11/14～11/18）に、朝の10分間読書・図書委員会行事実施
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・人権に関する本のリスト作成・配布 ・2学期の貸出終了 冬休み前特別貸出
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・冬休み開館 開館行事 ・冬の読書週間（1/30～2/3）に、朝の10分間読書実施
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・3学期貸出終了
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業生に貸出記録カードを返却
<p>今年度の活動の重点目標</p> <p>○コンピュータ化をおこなう。 4月 廃棄, 4～6月 データベース化, 6月 ラベルなど装備, 7月 蔵書点検 7月中旬 完了</p> <p>○各教科と連携して、学び方、学ぶ力（リテラシー）を育成する活動を模索する。 ・学年・教科で情報リテラシーを育成できる単元を検討し、6年間を見通したガイドラインを作成する。</p> <p>○読書活動の推進 ・読書量のめやす 下学年…週3冊, 上学年…月5冊 いつもみかけの本がある状態をすすめる。</p>	

1年生図書館オリエンテーション版 **My Library**

津山市立
北陵中学校図書館
平成25(2013)年
4月23日(月)

北陵中学校へのご入学、おめでとうございます。

中学生活は、よく学び、よく遊び、よく読む!!!です。

さて、好奇心は学びの源です。あなたがおもしろいと感じたり、知りたいと思ったりしたときが肝心。そんなとき、北陵中学校の図書館を使って、あなたの好奇心を満足させてあげてください。図書館は、自由な学びの場。そして学校司書は、それをお手伝いするのが仕事です。

「のび太は、タイムマシンに乗って時代を超えて、どこでもドアで世界を回る。マゼランは船で、ライト兄弟は飛行機で新しい世界に飛んでいく。僕は本を開いてそれをする。」（瀬尾まいこ・著『図書館の神様』より）

一冊の本の背後には、膨大な知識が広がっています。楽しみながら、どきどきしながら、広い世界へ踏み出していきましょう。自分の意志で、自分のペースで、夢中になってそれができるのが、図書館と読書のよいところだと思います。

北陵中学校図書館 利用案内

(1)場所 2階わたりろうか

(2)あいている時間 1時間目～下校時間

(3)貸出冊数 一人3冊まで 長期休業中は、一人10冊まで

(4)貸出期間 2週間 長期休業中は、始業式から1週間のあいだに返却すること。

(5)借り方

①個人カードに分類番号・書名・貸出日・返却日予定日を記入する。

②個人カードを、借りた人ケースに入れる。

(6)返し方

①カウンターで個人カードに返却印を押してもらおう。自分で押さないこと。

②本は、カウンターで学校司書に渡す。自分で書架に戻さなくてもよい。

(7)昨年度の年間貸出冊数 一人あたり、84冊

北陵中学校図書館 蔵書案内

(1)蔵書冊数 12,416 冊

* 文科省の図書標準冊数 14,880 冊

(2)分類別蔵書冊数

分類	内容	冊数	割合(%)
0類	総記(調べる本)	446冊	3.60%
1類	思想・哲学	242冊	1.90%
2類	歴史・地理・伝記	966冊	7.80%
3類	社会科学 (わたしたちの暮らし)	1,000冊	8.10%
4類	自然科学 (理科・数学・保健)	679冊	5.50%
5類	技術 (技術・家庭)	481冊	3.90%
6類	産業(農林水産業・商業・工業・運輸・通信)	129冊	1.00%
7類	芸術(美術・音楽・劇・体育・遊び)	1420冊	11.40%
8類	ことば	385冊	3.10%
9類	文学(詩・小説・ノンフィクション)	6,668冊	53.70%
合計		12416冊	100.00%

(3)雑誌

スポーツ系
剣道日本 (スキージャーナル)
月刊バスケット (日本文化出版)
月刊陸上競技 (講談社)
サッカークリニック (ベースボール・マガジン社)
ソフトテニスマガジン (ベースボール・マガジン社)
Hit & Run (ベースボール・マガジン社)
文科系
バンドジャーナル (音楽之友社)
一枚の繪 (株 一枚の繪)
オレンジページ (株 オレンジページ)
ダ・ヴィンチ (メディアファクトリー)

北陵中の図書館を、My Libraryに！

読みたい本は、予約をしよう！

さがしている本が見つからないときは、予約をしてください。

- ①本が「返却」されたら、
- ②市立図書館等で「借りて」、
- ③書店で「購入」して、みなさんに届けます。

利用者の資料要求に応えるのは、図書館の重要なはたらきです。

資料の相談は、レファレンスで

何かを調べたいとき、どの資料を見たらよいか迷ったら、学校司書に相談してください。資料をさがしてみなさんに届けます。

他にも「おもしろい本ない?」「泣ける本が読みたい」など、本に関する相談は何でも受け付けます。気軽に声をかけてください。

ワークショップ 図書館の本で調べよう！

- (1)世界の人口はどのくらいでしょう？ A. 25億人 B. 69億人 C. 93億人
- (2)日本人の平均寿命は、男女それぞれ何歳でしょう？
- (3)宮沢賢治の作品を、3作品あげてください。
- (4)時間どろぼうから、町の人の時間を取りもど女の子の話、『モモ』を書いた作家は？
- (5)次の漢字は、ある動物をあらわします。なんと読むでしょう？ **馴鹿**
- (6)「TPP」は何の略でしょう？ A. 自由貿易協定 B. 世界貿易機関 C. 環太平洋経済連携協定
- (7)東日本大震災では、地震の規模を示すマグニチュードはどのくらいだったでしょう。
- (8)日本人のノーベル賞受賞者で、第1号は次のどれでしょう。
A. 川端康成 B. 佐藤栄作 C. 湯川秀樹
- (9)3月を弥生(やよい)、5月を皐月(さつき)といいます。では、4月のことは何というでしょう。
- (10)「目」に関連した「ことわざ」を3つあげてください。

知っていると便利な、調べるための本

百科事典 何をみたらよいかわからないときは、まず、百科事典をみる。 50音順と教科別がある。
国語辞典 ことばの意味を調べる。
漢字辞典 漢字の読みや成り立ちを調べる。
ことわざじてん ことわざの意味を調べる。
類語辞典・反対語事典 意味が似たことばや、反対の意味のことばを調べる。
『現代用語の基礎知識』 今、話題になっていることばを調べる。毎年出版。
『朝日ジュニア学習年鑑』 昨年のニュースや統計を調べる。毎年出版。
ニュース年鑑・スポーツ年鑑 昨年のニュースやスポーツの成績・話題を調べる。
人物事典 人物について調べる。
英和辞典・和英辞典 単語のつづりや意味を調べる。

さあ、今日から貸出開始！ どんどん読みましょう！



『いつもいつまでもいっしょに！ ポレケのしゃかりき思春期』
フース・コイヤ 作 野坂悦子 訳 YUJI 画
(福音館書店 2012年10月)

ポレケは11歳の女の子。父母は離婚し、ひよんなことから母は担任の先生と婚約します。離れて暮らす父は詩人をきどる風来坊ですが、マリファナの取引に手を出して、留置所にいれられてしまいます。その上、大好きな男の子からは、文化や宗教のちがいから別れ話がもちあがります。11歳のポレケには過酷な状況！それでもくじけず、自分の道をさがします。オランダの社会が透けて見えるのもおもしろいです。



『発電所のねむるまち』
マイケル・モーパーゴ 作 ピーター・ベイリー 絵 杉田七恵 訳
(あかね書房 2012年11月)

マイケルは、ブラッドウェルの豊かな自然の中で、かけがえない人たちとふれあって少年時代をすごしました。マイケルが生涯忘れられないペティーグルーさんは、湿地に鉄道客車を置いて静かに暮らしていました。しかし、ペティーグルーさんが暮らしている場所に、原子力発電所が建設される話がもちあがります。最初、ブラッドウェルのまちの人たちは反対しますが、一人またひとりと賛成する人が増えていきます。50年たってマイケルが、その町に帰ってみると…。

図書館戦争



『図書館戦争』

有川 浩 著

(アスキー・メディアワークス 2006年5月)

秩序を乱し人権を侵害する表現を取りしめる法律として、「メディア良化法」が成立・施行された架空の現代日本が舞台です。中学校の図書館でも「この本は主人公が銃を持っているので望ましくない」などと、中学生が楽しんで読んでいた本が次々と図書館から取り上げられていきます。こうした不当な検閲から「本」を守ろうとする図書隊員たちの戦いと日常を描いた、スピード感あふれる作品です。



『緑のスキップ』

安房直子・著 出久根 育・絵

(偕成社 2013年1月)

大好きなはなかげちゃんを守るため、桜の花が散らないように寝ずの番で守ろうとするみみずくですが、緑のスキップがやってきて…。

津山市学校図書館パンフレット

学校図書館を使って、 自由に豊かな学びをつくる

学校図書館は、
児童・生徒と教職員の
自由な学びと読書を保障します。

学校図書館は、
児童・生徒と教職員が、
知識、理解、想像、楽しみを得るために
情報を利用し、かつ創造する体験の機会を
提供します。

学校図書館は、
徹底した資料提供を通じて、
児童・生徒が
主体的に考え、
平和で民主的な社会の担い手に
成長することを支えます。

津山市司書部会では、学校図書館を活用して豊かな学びが展開できるように、「津山市学校図書館パンフレット」を作成しました。ぜひ、ご意見をお寄せください。

2013年 7月

(連絡先)
〒708-0806 岡山県津山市大田160
津山市立北陵中学校 学校司書 加藤容子
TEL 0868-23-2025

楽しみながら読書をしていくなかで、多様な考えやたくさんの知識にふれる。子どもたちが疑問に感じたことを、自分で調べ、考え、解決していく。毎日通う学校の図書館を利用して、子どもたちが自由に学んだり、考えたり、新しい発見をしたり、心を揺さぶられたりする体験ができるようにしたいと考えて、学校図書館は日々活動しています。

学校図書館を 使おう!

1. 授業に使う

探求的な学習をおこなうには、学校図書館を計画的に利用することが欠かせません。

- 子どもたちが興味・関心や疑問をもち
- 自分の力で調べ、考え、
- 他の人と意見を交わし、考えや知識を共有する
- そしてまた、新たな疑問をもって、学びつづける

学習に関連した資料の紹介
(ブックトーク、読み聞かせ など)
学習に関連した展示
学習に関連した図書館行事

資料相談、資料提供
資料の使い方説明

「考える」方法を伝える

論理的な表現方法を伝える
(レポートや論文のまとめかた、著作権や引用、個人情報などにおける注意点、プレゼンテーション・ソフトでのまとめかた など)

「知ること」「考えること」を重要視した、「他者とのかかわりの中ではぐくまれる学び」には、図書館資料をおおいに活用してください。

2. 教師の教材研究に使う

教科書に記述された知識の背後には、脈々と流れる歴史的な事実や、古来より育まれてきた文化や、膨大な知識が広がっています。

人類が長年かけて蓄積した知識と子どもたちが、つながっていく学びを創造するために、教師も学校図書館資料を活用して、教材研究をおこないます。

どんな資料でも、
気軽に要求してください

必要な資料は、草の根わけて
もさがし出し、提供します

3. 一人ひとりの読書に使う

読書によって私たちはたくさんの他者とつながることができま
子どもや教師の「読みたい」「調べたい」に、確実に応えます。

学校図書館は、「読みたくなる」「調べたくなる」方向からの、はたらきかけを追求しています。

必要な資料を確実に手に
入れるためには、予約制
度やレファレンスサービ
スを利用してください。

楽しみながら読書をする中で

- 心が揺さぶられる。
- 事物認識を深める。
- 豊かなことばを獲得する。

知的好奇心をゆさぶ
るはたらきかけ

図書館行事

本の紹介
ブックト
ーク

図書館だよりな
どの広報活動

学校図書館資料を
活用した授業

楽しいお話の部屋
活動

レファレンス

学校図書館を使った調べ学習の進め方

	児童・生徒	教諭	学校司書
調べる前の学習		<ul style="list-style-type: none"> ■学習計画を立てる。 	
		<ul style="list-style-type: none"> ■学習内容・学習計画の打ち合わせ。 ■調べる内容の確認。 	<ul style="list-style-type: none"> ■学校図書館として何が出来るかを考える。 ■資料収集
		<ul style="list-style-type: none"> ■図書館資料に目を通す。 ■学習に使える資料を点検しておく。 	
		<ul style="list-style-type: none"> ■学習計画の再構築をする。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ■調べる学習のテーマを把握する。 	<ul style="list-style-type: none"> ■学習内容・学習計画を、児童・生徒に伝える。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ■テーマに関連した本を読んでもみる。 ■テーマに興味・関心をもつ。 ■テーマを明確にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ■調べるテーマに対して、児童・生徒が興味・関心をもつような学習をおこなう。 	<ul style="list-style-type: none"> ■調べるテーマに対して、興味・関心がわく資料を紹介する。 ・ブックトーク・読み聞かせ ・ブックリスト ・テーマに関連した展示
	<ul style="list-style-type: none"> ■調べる方法を身につける。 ・分類のしくみと蔵書の配架について知っている。 ・目的に応じた資料を使いこなすことができる。 		<ul style="list-style-type: none"> ■資料の探し方をつたえる。 ・分類と配架 ■資料の使い方を伝える。 ・百科事典や年鑑などの参考図書 ・新聞 ・パンフレット、リーフレット ・インターネットの使い方・検索方法・モラル ・DVDなどの視聴覚教材 ・インタビューの方法 など
調べる学習	<ul style="list-style-type: none"> ■テーマを明確にする。 ■調べるポイントをしぼる。 ■必要な資料を見つける。 ■資料が見つからないときは、レファレンスサービスや予約制度を使って、手に入れる。 ■資料を読んで、情報を集める。 ■集めた情報を整理したり、分類したりする。 ■テーマについて、知り得たことをもとにして考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ■調べる学習のすすめ方を伝える。 ■テーマについて児童・生徒と一緒に考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ■資料相談・資料提供 ・レファレンスサービス ・予約制度 ・一緒に読んだり考えたりする。 ・調べる学習をおこなう過程で、適切な資料が提供できなかったものについては、後になってもさがして手渡す。 ■調べる学習における「考える」方法を伝える。 ・比較する ・分類する ・多面的にみる ・関連づける ・構造化する ・評価する
	<ul style="list-style-type: none"> ■調べたことをふり返り、テーマに即して、わかったことと考えたことをまとめる。 		<ul style="list-style-type: none"> ■論理的な表現の方法を伝える。 ・レポート・論文のまとめかた ・著作権や引用、個人情報の扱い、情報モラルなどにおける注意点 ・新聞やポスターの特徴をおさえたまとめかた ・プレゼンテーション・ソフトを使ってのまとめかた
調べた後の学習	<ul style="list-style-type: none"> ■調べてわかったことと考えたことを、他の人に伝わるように発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ■発表の仕方をつたえる。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ■他人の発表を聞き、共感したり疑問を持ったたりして、視野を広くして改めて考える。 ・他人の考え(自分と違う考え)を受け入れる。 ・話し合う ・新しい疑問を持つ 		<ul style="list-style-type: none"> ■子どもたちが調べる学習を通して、何を獲得したかを注意深く見守る。
	<ul style="list-style-type: none"> ■調べる学習をおこなう過程で、もっと調べてみたくなったことや、新たに生まれた疑問を探求する。 ■学びを日常の活動に生かす。 	<ul style="list-style-type: none"> ■調べ学習で子どもたちが知りえた知識を、学習に生かす。 ■学びを日常の活動に生かす。 	<ul style="list-style-type: none"> ■調べる学習で新たに生まれた興味・関心に応える資料提供や展示、図書館行事をおこなう。 ■児童・生徒の探求レポートや作品を、学校図書館の資料とする。 ・保存 ・展示 ・閲覧に供する

2年生・せいかつ

あたらしい年、お正月をむかえるために、どんなことをするか、本をつかってしらべよう。

〈めあて〉

- ①本をよく読む。
- ②本にかいてあることをまとめる。
- ③しらべたことをつかって、クイズを作る。

(1ぱん・2はん) とくべつなかざり

しめかざり かどまつ かがみもち 年神様 えと(の
置物)など

(3ぱん・4ぱん) とくべつな食べもの

おぞうに おせち料理 おとそ 年こしそば 七草がゆ など

(5はん・6ぱん) とくべつな行事

初もうで お年玉 初夢 書き初め ししまい 小正
月 かがみびらき どんどやき など

*つけた本のだいいめい

津山市立 東小学校 図書館資料を利用した学習

	4月	5月	6月	7・8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年生	国語…「ひらがなの学習に関連して、『あっちゃんあがつく』の読み聞かせをする。 読		せいかつ…アサガオの種を植えるのに関連して、『みどりいろのたね』『あさがお』の読み聞かせをする。 読	国語…「いきものあし」の調べ学習に関連して、パネルシアター『どうぶつの手と足』を実施。 調・読	国語…「むかしばなしをよもう」に関連して、ストーリーテリング『三まいのお札』を実施。 調・読	国語…「まめ」に関連して、植物の成長を描く本さがしの学習で、読み聞かせをする。『みかんのひみつ』『しょうたとなつどう』 調・読	せいかつ…昔遊びに関連して『びゅんびゅんごまをまわしたら』を読み聞かせる。 読	せいかつ…自分の誕生についての学習に関連して、『ぼくがあかちゃんだったとき』の読み聞かせをする。 読	国語…「くらしをまもる車」調べで、『しょうぼうじどうしゃじぶた』などの、はたらく車の本を紹介、朗読。 調・読		国語…「ろくべえまってるよ」に関連して、原作の読み聞かせを行う。 読
2年生		国語…「はたるとの一生」に関連して、他の昆虫の一生を調べる学習で、本を紹介、朗読。『アゲハの一生』『セミの一生』 調・読			平和集会を契機に、戦争と平和を考える本を読む。『伸ちゃんのさんりんしゃ』 読	生活…「あきをさがそう」に関連して、『ひがんな』の読み聞かせをする。 調・読	国語…「おてがみ」を学習した後、児童はアーノルド・ローベルのがまくんとかえるくんの他の話を探して読む。それに関連して、『ボタン』『どろんこぶた』を読み聞かせをする。 調・読		生活…「日本のお正月」の風習を調べる学習の導入に、『七福神のお正月』の読み聞かせをおこなう。 調・読	図工…お面づくりに際して、お面のイメージがわく本、世界のお面の写真などを紹介。『おおきなポケット』『お面づくりの話』の読み聞かせ。 読	
3年生	国語…「つり橋わたれ」に関連して、ファンタジーの本を探して読む学習。『エリちゃんであおいで』『あけちゃダメ!』を朗読。 調・読	国語…「合図としるし」で、図書館の十進分類法を調べる学習。分類について説明。マークに関する本『身近なマーク』などを紹介。 調・読		国語…「国語じてんを引いてみよう」で、辞書引きワークショップをおこなう。辞書の貸出。 説・提 「あらしのよるに」で、続きの巻を紹介しあう学習で、ブックトークをおこなう。 調・読	国語…「図書室で本をさがそう」で、分類番号、目次、索引について説明する。 調・説	国語…「ミラクルミルク」で、ミルク以外のミラクル探しを、図書館資料を使っておこなう。『しょうたとなつどう』の読み聞かせ。 調・読	国語…「詩を書こう」で、工藤直子、谷川俊太郎詩のワークショップをおこなう。「のはらうた」の作者あてクイズ、「セミ」の言葉当てクイズ。 読	国語…「モチモチの木」で、斎藤隆介の他の作品『三コ』を読み聞かせ。 読 総合…聴覚障害を理解する学習の際、本の紹介 調・読	社会…「昔のくらしの道具」を調べる学習に際して、関連本を紹介。『お父さんが小さかったとき』『お母さんが小さかったとき』『エンザロ村のかまど』の読み聞かせ。 調・読		
4年生	国語…「白いぼうし」に関連して、「車の色は空の色」の他の作品『しらないどうし』を朗読。 読	国語…「あめんぼはにん者か」に関連して、アメンボの科学読み物を紹介。 社会…「ごみのしよりと活用」で、関連資料の紹介。『かいじゅうゴミラはだれだ?』『ごせんぞさまのゴミ説法』の読み聞かせ。 調・読	社会…「命とくらしをささえる水」に関連して、『フリズル先生のマジックスクールバス 水のたび』読み聞かせ。 読		国語…「りんご畑の九月」に関連して、同じ作者・登場人物の『りんごの花』を読み聞かせ。 読		国語…「ごんぎつね」で、『てぶくろを買いに』(借成社)を読み聞かせ。総合…2/1成人式で、なりたい職業を調べる。仕事に関する本の紹介と、将来の夢を描いた本を読み聞かせをする。『いつもみていたゆめをかえた女の子ジェーン・グドール』 調・読			国語…「ことわざ 故事成語 慣用句」を調べる学習時、各種辞書の貸出。『馬の耳に念仏』(ほるふ)、五味太郎・著「ことわざ絵本」(岩崎書店)の読み聞かせをおこなう。 調・読・提・展	
5年生		理科…「メダカの誕生」で、メダカクイズを図書館資料を調べながらおこなう。クイズ終了後、メダカに関する本を紹介する。 調・読		国語…「注文の多い料理店」で、宮沢賢治の人となり調べる。『けんじ先生』(P HP)、紙芝居『雨ニモマケズ、風ニモマケズ』の読み聞かせをおこなう。 調・読	国語…「わたし風『枕の草子』」に関連して、古典の「枕草子」と、橋本治の『桃尻語訳枕草子』を紹介。「共通語と方言」で、方言で書かれた絵本『おかあちゃんがつくつたる』『しばてん』『三コ』を読み聞かせ。「父ちゃんの風」の作者・長崎源一郎の『汽笛』を朗読。 読	社会…「これからの食糧生産」に関連して、『コンビニ弁当16万キロの旅』(太郎次郎社)を紹介。 読				国語…「大造じいさんとガン」で、シートン動物記『オオカミ王ロボ』との読み比べをする。 読	理科…「ヒトの誕生」に関する本の提供(主に母親の体内での成長がわかるもの)。『赤ちゃん』の読み聞かせをおこなう。 提・読
6年生	国語…「みちくさ」原作の紹介と読み聞かせ。 読 「自分の脳を自分で育てる」の原作と関連図書の紹介。 読			国語…「子どもは『未来人』」に関連して、伝記を読んで、簡潔にまとめる学習をおこなう。『キング牧師の力強いことば』の読み聞かせをおこなう。 調・読		国語…「メディアリテラシー入門」で、メディアリテラシーを身につけるワークショップをおこなう。『世界を信じるためのメソッド』(理論社)、『情報を整理する新聞術』(フレーベル社)、各社新聞を活用。 説・読		国語…「きつねの窓」に関連して、安房直子の他の作品『雪窓』『緑のスキップ』を読み聞かせ。 読		国語…「フリードルとテレジン」の小さな画家たちの学習時に、ナチスドイツとユダヤ人の迫害について調べ学習。資料提供、紹介、調べる手助け。 調・読・提	